

2023年度 バリアフリー整備等実績

鉄軌道事業者名	大阪市高速電気軌道株式会社
---------	---------------

本年度整備費	6,221 百万円
--------	-----------

整備完了実績（設置又は改良であって、本年度供用を開始したもの）		
設備名	整備数	駅名
ホームドア	5 駅 11 番線	肥後橋駅、四つ橋線本町駅、四つ橋駅、中央線森ノ宮駅、中央線谷町四丁目駅
エレベーター	駅 基	
エスカレーター	駅 基	
スロープ	駅 ヶ所	
内方線付点状ブロック	駅 番線	
段差隙間縮小に資する設備	2 駅 4 番線	肥後橋駅、四つ橋線本町駅
バリアフリートイレ	駅 ヶ所	
車両のフリースペース	編成 両	
その他	各 駅	
備考	その他内訳 ・サービス情報表示器（42駅） 江坂駅、中津駅、西田辺駅、長居駅、我孫子駅、北花田駅、新金岡駅、大日駅、守口駅、千林大宮駅、関目高殿駅、野江内代駅、都島駅、中崎町駅、谷町四丁目駅、四天王寺前夕陽ヶ丘駅、阿倍野駅、文の里駅、田辺駅、駒川中野駅、平野駅、喜連瓜破駅、出戸駅、長原駅、八尾南駅、大国町駅、玉出駅、コスモスクエア駅、朝潮橋駅、九条駅、深江橋駅、高井田駅、長田駅、トレードセンター前駅、中ふ頭駅、ポートタウン西駅、ポートタウン東駅、フェリーターミナル駅、南港東駅、南港口駅、平林駅、住之江公園駅	

※整備内容の詳細については様式2-2に記載すること。

※設備欄において「その他」を選択した場合には、備考欄に当該設備名を記載すること。

料金徴収によるホームドア設置番線数・段差解消駅数		
ホームドア設置番線数	11 番線	
段差解消駅数	一経路確保駅	駅
	二経路以上確保駅	駅

本年度徴収額	5,599 百万円		
(内訳)			
	定期外（普通券など）	通勤定期券	通学定期券
徴収額 (百万円)	4,417	1,182	0
備考			

本年度までの累計整備費	11,945 百万円
本年度までの累計徴収額	5,599 百万円

2023年度 バリアフリー整備等実績

整備実績				
(1) 設置・改良費				
設備名	整備数		整備駅名	整備費
ホームドア	48 駅	98 番線	(継続) 谷町線、四つ橋線、中央線※	3,138 百万円
エレベーター	6 駅	6 基	(新規) 梅田駅、なかもず駅、千林大宮駅、中崎町駅、日本橋駅、今里駅	187 百万円
エスカレーター	駅	基		百万円
スロープ	駅	ヶ所		百万円
内方線付点状ブロック	駅	番線		百万円
段差隙間縮小	27 駅	54 番線	(新規) 肥後橋駅、四つ橋線本町駅、谷町線 (大日駅、他24駅)	128 百万円
バリアフリートイレ	駅	ヶ所		百万円
車両のフリースペース	編成	両		百万円
その他		各 駅		220 百万円
備考	その他内訳： (継続) サービス情報表示器 (79駅) 江坂駅、中津駅、大日駅、他76駅 (新規) 案内 (6駅) 淀屋橋駅、本町駅、天王寺駅、大阪港駅、弁天町駅、谷町四丁目駅 ※ 谷町線 25駅 (大日駅等、設置済み東梅田駅除く全駅) 四つ橋線 9駅 (肥後橋駅等、設置済み西梅田駅、大國町駅除く全駅) 中央線 14駅 (コスモスクエア駅等全駅)			
(2) 更新費				
設備名	整備数		整備駅名	整備費
ホームドア	駅	番線		百万円
エレベーター	6 駅	8 基	四天王寺前夕陽ヶ丘駅、なんば駅、長田駅、大正駅、玉造駅、南港口駅	231 百万円
エスカレーター	6 駅	7 基	東三国駅、動物園前駅、長居駅、朝潮橋駅、西長堀駅、谷町九丁目駅	215 百万円
バリアフリートイレ	駅	ヶ所		百万円
車両	編成	両		百万円
その他		各 駅		573 百万円
備考	その他の内訳：案内表示器、案内設備 (サイン)			
(3) 維持管理費・収受システム改修費・その他費用 (駅務機器改修費・駅頭表示改修費など)				
維持管理費		1,211	百万円	
収受システム改修費		94	百万円	
その他費用 (駅務機器改修費・駅頭表示改修費など)		224	百万円	
備考	維持管理費内訳：ホームドア、エレベーター、エスカレーター、旅客案内表示器、幅広改札機、案内設備 (サイン)、バリアフリートイレ、点字ブロック、案内 その他費用内訳：駅務機器改修費、駅頭表示改修費 (運賃表)			

※整備駅名の記載に当たっては、括弧書で新規着手・継続の別をあわせて記載すること。

※設備欄において「その他」を選択した場合には、備考欄に当該設備名を記載すること。

バリアフリー整備・徴収計画の進捗状況（2025年度までの計画）

年度	ホームドア設置番線数		段差解消駅数 (移動等円滑化された経路が設けられている駅数)									
	設置数	計画進捗率	一経路確保駅		二経路以上確保駅							
			駅数	計画進捗率	駅数	計画進捗率						
2021年度	0	番線	0	%	—	駅	—	%	0	駅	0	%
2022年度	0	番線	0	%	—	駅	—	%	0	駅	0	%
2023年度	11	番線	11	%	—	駅	—	%	0	駅	0	%
2024年度	47	番線	59	%	—	駅	—	%	2	駅	33	%
2025年度	40	番線	100	%	—	駅	—	%	4	駅	100	%
累計	98	番線	100	%	—	駅	—	%	6	駅	100	%

※計画進捗率は、計画期間における設置番線数（段差解消駅数）の累計/計画期間における設置番線数（段差解消駅数）により算出すること

バリアフリー整備・徴収計画の進捗状況（2026年度以降の計画）

年度	ホームドア設置番線数		段差解消駅数 (移動等円滑化された経路が設けられている駅数)			
	設置数	計画進捗率	一経路確保駅		二経路以上確保駅	
			駅数	計画進捗率	駅数	計画進捗率
2026年度	— 番線	— %	— 駅	— %	2 駅	10 %
2027年度	— 番線	— %	— 駅	— %	1 駅	15 %
2028年度	— 番線	— %	— 駅	— %	3 駅	30 %
2029年度	— 番線	— %	— 駅	— %	2 駅	40 %
2030年度	— 番線	— %	— 駅	— %	2 駅	50 %
2031年度	— 番線	— %	— 駅	— %	2 駅	60 %
2032年度	— 番線	— %	— 駅	— %	2 駅	70 %
2033年度	— 番線	— %	— 駅	— %	2 駅	80 %
2034年度	— 番線	— %	— 駅	— %	2 駅	90 %
2035年度	— 番線	— %	— 駅	— %	2 駅	100 %
累計	— 番線	— %	— 駅	— %	20 駅	100 %

※計画進捗率は、計画期間における設置番線数（段差解消駅数）の累計/計画期間における目標数により算出すること

ホームドア整備詳細（随意契約を実施した場合のみ記載）

ホームドア整備事業名	随意契約とした理由	適正価格での発注のための措置	契約額
該当なし			百万円
			百万円
			百万円
			百万円
			百万円
			百万円
			百万円
			百万円
			百万円
			百万円

※事業内容の記載に当たっては、駅名、番線数をそれぞれ明記すること。